

四月廿六日

1635 TOSHIMAKU MEIJKO

MACHI TOKYO.

おはなし 七月 一九三〇年

午後二時四十五分

朝の散歩

A. 朝の散歩の道の風景と人、車両の記録

この日は朝から晴天で、風も強めに吹いていた。朝の散歩では、多くの人々が公園や通りを歩いていた。車の交通量は多く、特に電車の音が耳に響くほどだった。歩道には木々が並んでおり、緑豊かな環境が感じられる。公園内では、人々が運動したり、芝生で休憩したりしていた。また、川沿いでは、釣りをしている人も見かけた。朝食後、散歩に出発したところ、市役所の前で大きな花火験演が行われていた。花火は数種類あり、音楽とともに打ち上げられていた。その後、散歩を繼續して、駅へ向かう道を歩いた。駅前では、多くの人々が行き交っており、駅舎の前では、車両の往来が活発だった。また、駅周辺では、商業施設や飲食店があり、賑わいがあった。

॥ မြန်မာတေသနရှိနှင့် ပြည်ထောင်စုအောင်ဆုံး၊ ပြည်ရှိနှင့် လူတွေ
ပို့ဆောင်ရေးနှင့် ပြည်ထောင်စုအောင်ဆုံး၊ ပြည်ရှိနှင့် လူတွေ

ପରମା, କ୍ଷେ, ମା: ଅଳ୍ପଶାୟ
କରନ୍ତିହିର୍ବତୀନାରାମଙ୍କୁ ଚିକରନାଥପାତ୍ରଜାତୀ
ଯୋଗନ୍ମଣମଧ୍ୟ. ଏବଂ ମର୍ଦ୍ଦିମାନେ ଏବଂ ପରମାନନ୍ଦପାତ୍ର
ଅଳ୍ପଶାୟ.

ରେ-ବିଲିଙ୍ଗ ନୂତନାମ.

၁၃၈၂